

井田病院 令和5年度の主な取組内容

1 「救急医療（初期・二次）の強化」について

令和4年度は救急患者受入病床の効率的な運用を行いながら、川崎病院との連携、昨年7月から中原区二次救急当番制の試行開始、11月からは当番日の体制強化等、効率的な救急医療を進めたことにより、救急車搬送数は、1月末時点で直近5年間で最多件数となり、年度では資料2-4「成果指標管理シート」に記載のとおり、3,000件を超える見込みです。令和5年度は引き続き「断らない救急」に取り組みます

・・・・【取組進捗状況管理シート 2ページに記載】

2 「手術医療の推進」について

令和4年度は地域がん診療連携拠点病院の指定要件である悪性腫瘍手術件数年400件以上は達成していますが、目標値達成は厳しい状況です。令和5年度は常勤麻酔科医が2名体制になる予定ですので、内視鏡下及び手術支援ロボットによる手術も含め手術件数増加に取り組みます

・・・・【取組進捗状況管理シート 2ページに記載】

3 「がん検診の推進」について

令和4年度は7月にがん・総合健診センターを設置するなど健診強化に取り組みましたが、5つのがん検診のうち、胃を除く4つについて目標値達成は厳しい状況ですが、肺・大腸については前年度実績を上回る見込みです。令和5年度は引き続き件数増加に取り組むとともに、精密がん検診として、令和5年1月から予約を開始した大腸内視鏡検査（人間ドックオプション）、令和5年度中に予約開始予定のCTによる精密肺がん検診の実施件数増加にも取り組みます。

・・・・【取組進捗状況管理シート 3ページに記載】

4 「地域医療連携の推進」について

令和4年度は地域医療支援病院承認申請に向けた院内PJを立ち上げ、紹介率・逆紹介率の向上など様々な取組を行い、紹介率50%以上、逆紹介率70%以上の要件を達成する見込みです。また、かかりつけ医のない患者様向けに検索コーナーを設置するなど取組を行い、かかりつけ医紹介相談件数は目標値を大きく上回る結果となる見込みです。令和5年度は地域医療支援病院承認を目標としていましたが、申請手続きに係るスケジュールの関係から、現在のところ令和5年度末（令和6年3月）に県審議会へ申請予定となっております。引き続き、地域の医療機関との連携強化に取り組みます。

・・・・【取組進捗状況管理シート 7ページに記載】

施策1 医療機能の充実・強化

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化						
①救急医療(初期・二次)の強化	救急受入体制の強化に向けた川崎病院との連携による救急医派遣	実施	実施	実施	実施	①救急受入体制の強化に向けた川崎病院との連携 ②救急医をサポートする救急救命士の安定確保 ③救急患者受入専用病床の確保と効率的な運用
	救急センターへの救急救命士配置数	0名	5名	0名	5名	
	救急患者受入病床(3階西病棟41床)の効率的な運用	実施	実施	実施	実施	
②災害時医療機能の強化	院内災害医療対応訓練の実施	実施	実施	実施	実施	①災害拠点病院として災害医療対応能力の更なる向上と全職員の役割発揮を図るための災害医療訓練の実施 ②災害用備蓄品の計画的な入替の実施 ③災害発生時の医療強化に向けたDMAT 隊員の養成と活動の充実 ④災害対策マニュアル及びBCPの改定
	部署別災害訓練の実施	実施	実施	実施	実施	
	3日以上以上の備蓄品(食料、飲料水、医薬品)の確保と適切な補充・交換	実施	実施	実施	実施	
	災害対策マニュアルの改定	実施	実施	実施	実施	
取組項目(2) がん診療機能の強化・拡充						
①手術医療の推進	悪性腫瘍手術総件数	459件	520件	465件	530件	①悪性腫瘍手術の積極的受入れ ②消化器センターによる質の高い医療の提供 ③呼吸器センターによる質の高い医療の提供 ④腎・泌尿器センターによる質の高い医療の提供
	内視鏡下で施行した悪性腫瘍手術件数	108件	130件	87件	135件	
	手術支援ロボットで施行した悪性腫瘍手術件数	42件	57件	50件	62件	
	悪性腫瘍に関わる地域連携クリティカルパス整備件数	8件	8件	8件	8件	
②放射線治療・化学療法 の推進	高度な検査・治療機器の効果的な活用と計画的な更新	実施	実施	実施	実施	①高度な検査・治療機器の効果的な活用と計画的な更新 ②化学療法センターの安定的な運営 ③放射線治療の安定的な運営
	他医療機関からの放射線治療紹介患者数	57人	150人	100人	150人	
	化学療法延べ患者数	1,257人	1,700人	1,542人	1,700人	
	放射線治療延べ件数	189件	360件	457件	360件	

施策1 医療機能の充実・強化

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
③緩和ケア医療の充実	専門外来(緩和ケア初診外来)患者数	230人	250人	310人	250人	①緩和ケア患者の積極的受入れ ②医師との連携強化の下での患者ニーズに沿ったがん看護外来の実施 ③がん患者に対する在宅ケアの実施 ④地域の医療従事者を対象とした緩和ケア研修会の実施
	緩和ケア患者受入数	546人	500人	660人	500人	
	がん看護外来の受入件数	396件	250件	300件	250件	
	がん患者に対する訪問診療患者数	160人	150人	160人	150人	
	緩和ケアに関する教育・研修会の開催回数	4回	11回	11回	11回	
	緩和ケアに関する専門医確保数	5名	6名	6名	7名	
	緩和ケア診療加算算定件数	197件	380件	280件	380件	
④がん相談体制等の充実	がん相談員基礎研修(1)(2)の受講人数	2名	2名	7名	2名	①がん相談支援センターの運営 ②がん相談専門員の育成 ③就労支援相談体制の確立
	がん相談員基礎研修(3)の修了者在籍人数	2名	2名	5名	2名	
	がん相談件数(緩和相談を含む)	3,000件	3,100件	3,800件	3,100件	
	がんサロン開催回数	0回	24回	6回	24回	
	就労支援相談件数	25件	30件	30件	30件	
	各種配布リーフレットの見直しと作成	実施	実施	実施	実施	
⑤がん検診の推進	肺がん検診実施件数	1,548件	1,750件	1,660件	1,750件	①がん検診体制の維持・強化 ②がん精密検診実施の周知
	大腸がん検診実施件数	1,449件	1,660件	1,550件	1,660件	
	胃がん検診実施件数	951件	1,000件	1,060件	1,000件	
	子宮がん検診実施件数	637件	800件	586件	800件	
	乳がん検診実施件数	912件	1,130件	682件	1,130件	

施策1 医療機能の充実・強化

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目(3) 高度・専門医療の確保・充実						
①感染症医療の確保(結核、新興感染症)	専門医(感染症)確保数	1名	2名	1名	2名	①感染症を専門とする医師や認定看護師の安定的な確保 ②結核専門病棟の運営 ③新型コロナウイルス感染症への対応
	感染管理認定看護師の確保数	2名	2名	2名	2名	
	新興感染症入院患者等の受入れ	実施	実施	実施	実施	
	感染症遺伝子検査・抗原検査の実施	実施	実施	実施	実施	
	結核患者の入院受入数	0人	25人	38人	25人	
②生活習慣病医療の充実	糖尿病教育入院実患者数	47人	35人	40人	35人	①糖尿病教育の充実 ②専門外来の設置・充実(腫瘍循環器外来など) ③リウマチ膠原病・痛風センターによるリウマチ性疾患の診療実績の向上 ④リウマチ膠原病・痛風センターと近隣診療所との病診連携の強化 ⑤透析センターの安定的な運営
	リウマチ膠原病・痛風センターの紹介患者数	223人	220人	216人	220人	
	リウマチ膠原病・痛風センターの逆紹介患者数	252人	300人	420人	300人	
	透析延べ患者数	4,269人	5,000人	4,226人	5,010人	
	リウマチ膠原病病診連携の会の開催回数	0回	2回	1回	2回	
③内視鏡治療の推進	内視鏡検査実施件数	5,611件	5,800件	5,450件	6,000件	①内視鏡治療センターの安定的な運用による質の高い高度な内視鏡診断・治療の提供 ②365日緊急内視鏡検査に対応できる体制の確立
	緊急内視鏡検査実施件数	153件	200件	150件	210件	
	内視鏡治療実施件数	620件	680件	708件	700件	

施策1 医療機能の充実・強化

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
④診療支援部門の専門職による取組の推進	薬剤師配置病棟数	1病棟	4病棟	4病棟	6病棟	①病棟における薬物療法の質の向上と医療安全確保(病棟への薬剤師配置) ②リハビリテーション実施体制の強化 ③放射線診断機器、放射線治療機器の的確な運用 ④検査業務の的確な運用 ⑤病状・病態に応じた的確な栄養指導の実施 ⑥医療機器の運用及び保守点検
	薬剤管理指導料算定件数	3,741件	5,000件	5,900件	5,500件	
	リハビリテーション実施体制の拡充(土日・祝日対応)	検討	検討	検討	試行実施	
	疾患別リハビリテーションの算定単位数	30,624単位	32,200単位	29,921単位	32,200単位	
	夜間・休日における緊急画像診断検査の実施	実施	実施	実施	実施	
	臨床検査精度管理の実施	実施	実施	実施	実施	
	疾患別栄養指導の算定件数	132件	155件	127件	160件	
	臨床工学技士の医療機器の定期保守点検の実施	実施	実施	実施	実施	
⑤チーム医療の推進	臓器別センター制の効果的な運営	実施	実施	実施	実施	①臓器別センター制(消化器センター、呼吸器センター、腎・泌尿器センター)の効果的な運営 ②緩和ケアチームによる症状の緩和・カウンセリング等、総合的な支援の実施 ③栄養サポートチームによる適切な栄養管理の実施 ④褥瘡対策チームによる褥瘡(床ずれ)予防
	緩和ケアチームによる症状緩和実施患者数	239人	500人	340人	500人	
	NSTラウンドの実施人数	1,075人	1,125人	695人	1,150人	
	褥瘡発生率	0.74%	0.82%	0.70%	0.82%	
	摂食嚥下支援チームラウンドの実施延べ人数	264人	360人	350人	360人	
	褥瘡対策チームラウンドの延べ実施患者数	265人	120人	270人	120人	
⑥専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者による取組の推進	専門看護師・認定看護師の人数	19名	20名	23名	20名	①専門看護師、認定看護師及び特定行為研修修了者による看護の質の向上 ②専門看護師、認定看護師及び特定行為研修修了者の計画的な育成、支援 ③特定行為研修修了者による取組の推進
	専門看護師・認定看護師の分野数	12分野	12分野	12分野	12分野	
	特定行為研修を修了した看護師の人数	5名	5名	5名	5名	

施策1 医療機能の充実・強化

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目(4) 医療安全の確保・拡充						
①医療安全対策の推進	医療安全研修の職員受講率	74.0%	70.0%	81.0%	70.0%	①医療安全対策加算1に係る施設基準の維持（職員研修の実施、医療安全管理者の確保、各部門への支援と記録作成等） ②医療安全対策地域連携加算1に係る施設基準の維持（専任職員確保、年1回の相互ラウンド等） ③基礎的な医療安全対策の充実（院内委員会の開催等） ④医療安全に関する患者・家族からの相談への適切な対応 ⑤画像診断報告書確認対策チームの立ち上げ、診療報酬加算の取得の届け出 ⑥2件の裁判中案件に関する弁護士等との調整、準備
	医療安全院内ラウンド実施回数	年22回	月2回以上	月2回以上	月2回以上	
	医療安全管理者養成研修の参加人数	1名	1名	2名	1名	
	医療安全にかかわる院内委員会の開催回数	24回	24回	24回	24回	
	インシデントレポートの提出（参考：報告件数）	実施 (1,837件)	実施	実施 (2000件)	実施	
②院内感染対策の推進	感染対策研修会4回、抗菌薬適正使用支援研修会2回以上（加算要件）の実施回数	9回	計6回以上	6回	計6回以上	①感染対策に係る十分な経験を有する医師・看護師等の安定的な確保 ②感染制御チームによる活動の推進 ③感染症対策に関する院内研修
	感染防止対策加算1ー1訪問相互ラウンド各1回、感染防止対策地域連携加算1ー2連携カンファレンス4回の実施回数	6回	6回	6回	6回	
	感染防止対策加算1、抗菌薬適正使用支援加算の取得継続	継続	継続	継続	継続	
	加算要件以外の職員研修実施回数	16回	10回以上	10回	10回以上	
	職員研修受講率	85.0%	70.0%	80.0%	70.0%	

施策2 地域完結型医療の推進

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目 医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進						
①地域医療連携の推進	紹介率	56.0%	60.0%	56.5%	60.0%	①紹介率、逆紹介率の向上のための紹介方法の整備 ②かかりつけ医受診の啓発 ③地域医療従事者等との研修会、症例検討会の充実 ④地域からの医療機器共同利用体制の整備 ⑤地域医療支援病院の承認
	逆紹介率	68.3%	80.0%	87.7%	80.0%	
	かかりつけ医紹介相談件数	20件	30件	165件	30件	
	地域医療従事者等との研修会、症例検討会の充実	5回	22回	17回	22回	
	地域医療支援病院の承認	準備	申請	準備	承認	
	地域医療連携の会の開催	未実施(DVD作成)	実施	未実施	実施	
②地域包括ケア病棟の安定的な運営	在宅復帰率	83.3%	75.0%	86.3%	75.0%	①在宅復帰率の72.5%以上の維持 ②病床利用率の向上 ③認知症等の患者の割合3割以上の維持
	病床利用率	54.8%	90.0%	69.9%	90.0%	
	地域包括ケア病棟における認知症等の患者の割合	41.3%	35.0%	40.0%	35.0%	
③在宅療養後方支援体制の強化	在宅療養後方支援登録患者数	330人	330人	330人	330人	①在宅療養後方支援病院としての積極的広報活動 ②在宅療養後方支援新規登録患者の増加 ③在宅登録患者の病状悪化など緊急時の受入体制の充実
	在宅療養後方支援登録患者の緊急受入患者数	40人	60人	70人	60人	
	在宅療養後方支援病院としての積極的な広報活動	実施	実施	実施	実施	

施策3 効果的・効率的な運営体制づくり

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目(1) 人材の確保・育成の推進						
①医療従事者の安定的な確保	医学生向け病院見学会・インターンシップの実施	実施	実施	実施	実施	①急性期病院としての医療提供に必要な医師・看護師・医療技術職の確保 ②医療事務職の活用やDPC制度運用講座の開催による診療報酬請求事務の強化及び専門能力の向上 ③採用選考の適切な実施による優秀な初期臨床研修医の確保 ④看護師確保のための病院見学会・インターンシップの実施
	看護学生向け病院見学会の開催回数	8回	8回	10回	8回	
	看護学生実習受入人数	139名	360名	266名	360名	
	医師、看護師以外の学生受入人数	3名	9名	7名	10名	
	診療科DPC勉強会の開催	3回	4回	4回	4回	
②職員の専門能力の向上	専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者活用の推進	実施	実施	実施	実施	①専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者の計画的な育成・支援 ②臨床研修指導医講習会受講の奨励 ③専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者及び専門領域におけるリンクナースの育成の推進 ④事務職員の専門能力向上
	臨床研修指導医講習会受講の奨励	維持奨励	維持奨励	維持奨励	実施	
	看護研究発表会報告演題件数	42件	45件	15件	45件	
	診療報酬関連研修会の実施回数	2回	2回	2回	2回	
取組項目(2) 働き方・仕事の進め方改革の推進						
①働きやすい職場づくり	医師事務作業補助者人数(常勤換算)	20名	21名	21名	22名	①医師事務作業補助者の確保・充実 ②正規職員の退職や産休育休等に伴う欠員を会計年度任用職員の任用により補充 ③有給休暇の取得促進 ④子育て支援制度の利用促進 ⑤新規採用者や異動者への精神的な配慮
	有給休暇取得奨励回数	4回	4回	4回	4回	
	新人職員への子育て支援制度の説明	実施	実施	実施	実施	
	正規職員(休職者を除く)の年次有給休暇平均取得日数	13.4日	13.0日	12.8日	13.1日	
	新規採用者・異動者への保健師の面談実施率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	職場に対する総合的な職員満足度(職員満足度調査)	40.1%	45.0%	45.5%	45.0%	

施策3 効果的・効率的な運営体制づくり

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度 実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度 年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
②多様な働き 方の推進	薬剤師配置病棟数(再掲)	1病棟	4病棟	4病棟	6病棟	①特定行為研修を修了した看護師の活用 ②段階的な全病棟への薬剤師の配置 ③ICTを利用したオンライン会議・オンライン研修の活用 ④看護助手、医師事務作業補助者の活用 ⑤委員会開催やメンバー選定の定期的な見直しと午後5時以降の会議開催の縮減 ⑥産育休を活用する職員に対する復帰後を見据えた丁寧な説明
	特定行為研修を修了した看護師の活用	実施	実施	実施	実施	
	医師事務作業補助者人数(常勤換算)(再掲)	20名	21名	21名	22名	
	看護助手人数(常勤換算)	37名	50名	39名	50名	

施策4 患者に優しい病院づくり

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目 患者サービスの向上						
①積極的な情報発信の推進	クリニカル・インディケータ（臨床指標）の公表	実施	実施	実施	実施	①クリニカル・インディケータ（臨床指標）の公表 ②ホームページを活用した情報提供 ③広報誌の活用 ④SNS活用の推進 ⑤広報委員会での多職種による適切な情報提供の検討
	SNS（Twitter）のフォロワー人数	170人	200人	200人	250人	
	各所属へのホームページの点検依頼回数	2回	2回	2回	2回	
	広報誌（院内広報誌、地域連携だより）発行回数	2回	10回	5回	6回	
	市民公開講座開催回数	12回	12回	8回	12回	
	デジタルサイネージの点検回数	0回	3回	3回	3回	
	地域のボランティアを交えた院内コンサートの実施回数	0回	6回	0回	6回	
②相談体制の強化	モニター会議実施回数	1回	2回	2回	1回	①投書部会、患者サポート会議の開催 ②病院モニター会議の開催 ③がん患者相談及び入院時介入（初診面談）の充実 ④患者、家族、地域住民を対象とした通信の発行 ⑤入院患者満足度調査の実施 ⑥外来患者満足度調査の実施 ⑦がん相談支援センターブースの整備 ⑧各種配布リーフレット等の見直しと作成
	アドボカシー相談員数	1名	2名	2名	2名	
	医療相談窓口への職員配置数	2名	1名	1名	1名	
	患者サポート会議・投書部会の開催	実施	実施	実施	実施	
	外来における総合的な満足度（患者満足度調査）	87.4%	85.2%	88.4%	85.2%	
	入院における総合的な満足度（患者満足度調査）	92.7%	91.3%	93.4%	91.3%	
	がん相談件数（緩和相談を含む）（再掲）	3,000件	3,100件	3,800件	3,100件	
	専門外来緩和ケア内科受入（緩和相談）延べ件数	2,410件	2,700件	3,200件	2,700件	
	各種配布リーフレットの見直しと作成	実施	実施	実施	実施	

施策5 地域・社会への貢献

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目 地域・社会への貢献						
①医療職の育成	他院からの臨床研修医受入れの実施	実施	実施	実施	実施	①医師臨床研修の実施 ②専門医制度専攻医研修の実施 ③地域医療機関医療従事者を対象とした症例検討会の開催
	当院の基幹型プログラム参加(参考:専攻医(D3)数)	実施(2名)	実施	実施(2名)	実施	
	院外医療従事者を対象とした症例検討会開催回数	3回	5回	10回	5回	
	医療従事者向け出前講座の実施回数	5回	3回	8回	3回	
②医療系学生の教育支援	学校の実習受入実施(看護職)(参考:受入校数)	実施(4校)	実施	実施(9校)	実施	①大学医学部学生の実習受入れ ②看護職養成学校学生の実習受入れ ③大学薬学部学生の実習受入れ
	学校の実習受入実施(薬学部)(参考:受入校数)	実施(2校)	実施	実施(2校)	実施	
	大学医学部学生の実習受入れ(参考:受入人数)	実施(7名)	実施	実施(25名)	実施	
	学生の実習受入実施(看護職)(参考:受入人数)	実施(139名)	実施	実施(266名)	実施	
	学生の実習受入実施(薬学部)(参考:受入人数)	実施(3名)	実施	実施(3名)	実施	
③研究活動と学会発表、論文発表、治験参画	学会発表件数	62件	35件	-	40件	①学会活動への支援 ②治験参画の推進
	論文発表の推進(参考:発表件数)	実施【24件】	実施	実施	実施	
	治験協力の実施(参考:治験協力件数)	実施(0件)	実施	実施(0件)	実施	
	高齢者の暮らし方と健康に関する調査への協力	依頼なし	実施	依頼なし	実施	
④市民に対する医学知識の普及啓発	市民公開講座開催回数(再掲)	12回	12回	8回	12回	①市民公開講座の実施 ②施設等の出前講座の実施 ③健康の保持増進予防のための検診事業の充実 ④子どもに向けた医学セミナーの開催
⑤環境を意識した病院運営	LED照明の導入割合	検討	100.0%	20.0%	100.0%	①本館、別館のLED照明の導入 ②空調・ボイラーの運用改善(効率化) ③空調用冷温水二次ポンプ自動制御システムの導入
	空調用冷温水二次ポンプ自動制御システムの導入率	検討	検討	検討	導入準備	
	ボイラーの台数制御運転	3台運転	3台運転	3台運転	2台運転	
	太陽光パネルの運用	実施	実施	実施	実施	

施策6 強い経営体質への転換

井田病院

取組項目	取組目標名	R3年度実績値(参考)	R4年度目標値	R4年度年間想定値	R5年度目標値	令和5年度の主な取組内容
取組項目(1) 収入確保に向けた取組の推進						
○収入確保に向けた取組の推進	レセプト査定率	0.15%	0.18%	0.10%	0.18%	①一般床、地域包括、緩和、救急後方病床の特性に応じた病床稼働率の向上と、適切なベッドコントロールの実施 ②精度の高い診療報酬請求 ③弁護士を活用した滞納債権回収及び未収金催告・督促の適正な実施
	未収金催告・督促件数	1,180件	500件	643件	500件	
	診療科DPC勉強会の開催回数	3回	4回	4回	4回	
	個室病床(差額室料設定病室)の稼働率	62.6%	65.0%	70.0%	70.0%	
取組項目(2) 経費節減・抑制の強化						
①経費節減・抑制に向けた取組の推進	委託業務の仕様の精査・見直し	実施	実施	実施	実施	①委託業務の仕様の精査・見直し ②川崎病院との材料購入に関する情報交換・共同購入による経費節減の実施 ③無駄な在庫を持たないよう効率的な在庫管理を図り、経費節減の実施 ④外部医師の報償費の見直し
	診療材料等の共同購入の実施	実施	実施	実施	実施	
	医療機器購入時における保守契約を含めた合併入札の実施率	0.0%	50.0%	33.0%	50.0%	
	外部医師の報償費の削減	実施	実施	実施	実施	
	物品共用プロジェクトの推進	実施	実施	実施	実施	
②適正な医療機器整備の推進	計画的な高額医療機器の取得、更新	実施	実施	実施	実施	①必要性、収益性を吟味した購入審査 ②価格低減に向けた調整の実施 ③計画的な高額医療機器の取得、更新
	医療機器購入時における価格低減に向けた調整の実施	実施	実施	実施	実施	
取組項目(3) 経営管理体制の強化						
○経営管理体制の強化に向けた取組の推進	局経営会議による稼働状況の管理(参考:開催数)	実施(12回)	実施	実施(12回)	実施	①経営会議による本計画の進捗管理の実施 ②病院幹部会議における病院経営状況等の報告、分析、評価及び改善 ③診療科等に対する経営に関するヒアリングの実施 ④ワークショップや幹部研修会による職員の病院経営意識の醸成
	病院幹部会議における病院経営状況等の報告回数	12回	12回	12回	12回	
	診療科等ヒアリングの年間実施回数	2回	2回	2回	2回	
	新任・局間異動者研修会の開催	実施	実施	実施	実施	
	幹部研修会又はワークショップの開催	未実施	実施	未実施	実施	
	病院経営戦略会議の開催回数	準備	12回	17回	12回	